

全校朝会 校長講話【10月15日】

「元気な挨拶・返事をする秋、そして読書に励む秋にしよう!!」

朝、夕とすっかり涼しくなって、秋らしくなってきました。

秋は、とても気候がよくて過ごしやすので、様々なことに取り組むのにとってもいい季節です。

スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋。そして、おいしい野菜や果物が収穫されることから食欲の秋とも、いわれます。

みなさんは、どんな秋にしようと思っていますか。

是非、校長先生から、こんな秋にしてほしいというお願いがあります。

それは、「元気な挨拶をする秋」「元気な返事をする秋」にしてほしいと思います。2学期になって、みんなの挨拶、返事の声が小さくなっていると先生たちは心配しています。関台小の子供は、元気が一番です。

「元気な挨拶」「元気な返事」をしっかりとしてください。

さて、今日の校長先生の話は、「読書の秋」にかかわる話です。

この数字、何の数字かわかりますか?→「11901」

これは、関台小を卒業した人たちの数です。関台小は、学校ができてから今年で93年がたちます。10月5日は、開校記念日でしたね。昨年まで、「11901」の人が、この学校で勉強して卒業していきました。

たくさんの卒業生の中に、「野瀬 志津江」さんという方がいます。

野瀬さんという先輩は、昭和43年、今から50年前に関台小を卒業された方です。実は、学校を卒業して働き出してから38年間にわたって、毎年、関台小の子供たちのために本をプレゼントしてくれています。

- ・自分を育ててくれた関台小への恩返し。
- ・みんなが日本の国を担う人に成長してほしい。

そんな願いから、38年間ずっと本を送り続けてくれています。

今回、校長先生のところに、野瀬さんから本が届きました。

- 「おしりたんてい あやうし 探偵事務所」
- 「ふたりはとっても本が好き」
- 「ノラネコぐんだんと 海の果ての怪物」
- 「十年屋一時の魔法はいかがでしょうー」
- 「龍にたずねて」

今日から、図書室で借りることができるので、みんなで読んでくださいね。そして、野瀬さんへのお礼の手紙を書いてくれると嬉しいです。

さあ、みなさん、「元気な挨拶をする秋」「元気な返事をする秋」そして、「読書に励む秋」にしていましよう。

